

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	H27年 2月23日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府向日市物集女町五ノ坪14番地の24	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 河村建設株式会社 代表取締役 河村芳雄

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築		
工事着工予定年月日		平成26年 2月 1日		
工事完了予定年月日		平成27年 1月 31日		
特定建築物 の概要	名 称	(仮称) 洛西口駅マンション新築工事		
	所 在 地	京都府向日市寺戸町七ノ坪108番地、107番地の一部		
	構 造		階 数 地 上 階 地 下 階	
	敷 地 面 積	969.65平方メートル	高 さ	21.03メートル
	建 築 面 積	540.17平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	3424.47平方メートル ( 平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	3111.67平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等	154.40平方メートル	
		事 務 所 等	158.40平方メートル	
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		BEE=0.8, B-		

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 6.71立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 6.71立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	住戸の床材の一部
	府内産木材等の使用基準量	3.5立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	6.71立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	1574.48平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	33609.5メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他( )	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	33609.5メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱		外壁の断熱材(全周):ウレタン断熱t=15吹付、屋上スラブ上:ホリチレンフォームt=25、床の断熱:スタイロフォームt=30
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽		
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入		
■ 環境への負荷が少ない材料の利用		F☆☆☆☆を使用
<input type="checkbox"/> 節水型設備の設置		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用		
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		
■ 緑化の実施		外構緑化109.04㎡を実施
<input type="checkbox"/> その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。